

学校教育目標：自ら学び、仲間と共に伸びる人間性豊かな児童の育成

# 東 校長便り

## ひがしの合言葉

「ひ」：人や生き物、持ち物を大切に

「が」：がんばり（一步一步目標に向かって）

「し」：しあわせになる

## 服を着たまま水に入ると？ 着衣泳講習会を行いました

先週の金曜日（7月10日）、日本赤十字社高知県支部から講師の先生方をお招きし、プールにて「着衣泳」の講習会を行いました。普段のプール学習とは違い、今回は長そで長ズボンを着たまま水に入るということで、子どもたちはどこか新鮮な表情。しかし、いざ水の中に入って歩こうとすると、「体が重くて全然前に進めない！」「服が体に張り付いて動きにくい」といった驚きの声があちこちから上がりました。水分を吸った衣服がどれほど重くなり、自由に動けなくなるのかを、まずは身をもって体感したようです。

その後、いよいよ「どうやって水面に浮き続けるか」の体験に移りました。今回は、身近にあるペットボトルやビニール袋を使います。ラッコのように胸元にポンとペットボトルを抱え、余分な力を抜いて浮かぶ練習をしました。最初はコツがつかめずに沈みそうになった子ども、だんだんと体の力が抜け、ぷかぷかと気持ちよさそうに水面に浮くことができるようになっていきました。工夫次第で自分の体をしっかりと浮かせることができる驚きと安心感を、みんなで共有できたあっという間の時間でした。



## 音楽室から素敵な歌声と音色 ～6年生のミニコンサート～

6年生が、1学期の音楽の締めくくりとして、これまで練習してきた成果を披露するミニコンサートを開いてくれました。担任の先生方を前に、少し緊張した面持ちの6年生たちでしたが、演奏が始まるとみんなとても一生懸命な表情に変わりました。

最初のプログラムは、2部合唱による歌の発表で、曲目は「明日を信じて」でした。2つのパートに分かれた歌声が綺麗に重なり合い、音楽室全体がとても美しい響きに包まれました。お互いの声をよく聴きながら、丁寧に優しく歌う姿が印象的でした。

続いて披露してくれたのは、リコーダー奏による「翼をください」です。低い音から高い音まで、どの音もかすれることなく、とても安定した綺麗な音色が出ていました。さらに、曲がどんどん盛り上がっていく後半の場面では、全員の息がぴったりと合わさり、ただ美しいだけでなく、音がまっすぐに響いてくるような力強い迫力を感じました。

1学期のまとめにふさわしい、6年生たちのひたむきな姿とまとまりのある演奏に、思わず聴き入ってしまう素敵なひとときでした。



----- 切り取り線 -----

※ご意見・ご感想をお願いします。 （ ）年（ ）組 保護者氏名（ ）